



イマジン ロータリー

起承転結

例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南

住所 日南市園田3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588

会長 入中英雄

ロータリー親睦活動月間



第3336回例会	No43	2023.06.21	雨
点鐘・国歌・ロータリーソング	18時30分 「日も風も星も」		
四つのテスト	黒岩久登 君		
ゲスト	田上俊光ガバナー補佐 (串間RC)		
例会行事	ガバナー補佐公式訪問例会・クラブ協議会		

会長時間

イマジンロータリー

本日は例会が終了後、クラブ協議会を行います。会長挨拶と会長時間を合わせてお話しさせていただきます。

本日は国際ロータリー第2730地区の田上俊光ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問例会となっております。心より歓迎いたします。

さて、今日は夏至です。1年で最も昼が長い日です。残念ながら今日は天気が悪く長時間太陽を拝むことはできませんが、8時ごろまでは外が明るいのではないのでしょうか。夏至の日照時間は約14時間半ほどだそうです。一方、冬至の日照時間はというと、約9時間45分、夏至の日は冬至の日より昼間の長さが約5時間長いのですね。

冬至の時はカボチャを食べ、ゆず湯に入るという風習がありますが、夏至の日は特にはありません。一部の地域では行事食を食べたりお祭りがあつたりするようですが、全国的にはこの時期は田植えや畑仕事などの農業の追い込み時期にあたる繁忙期の為、次期独特のしきたりが発生することがなかったようです。

話は変わりますが、6月はロータリー親睦月間です。ロータリークラブは特にロータリー親睦月間である6月中に親睦活動を推進するように奨励されているとあります。ロータリーの会員同士の友情・友愛を育むための親睦活動を推進されていることが奨励されています。日本ではよくロータリーの原点は「親睦と奉仕」だと言われています。

今年度、転勤により退会された上原さんをはじめ、その後、井野畑クラブ管理運営委員長・親睦委員の方々には、忘年会、観桜会、3333回記念例会、69周年記念例会時にオークション、マジックショーなど色々な企画を考えていただき会員の親睦を深めていただいたことに深く感謝しております。

幹事報告

1. 国分中央ロータリークラブより「キリシまち」開催についてのご案内が届いておりますのでパンフレットを回覧いたします。

スマイル

日高章太郎君 久々の例会出席です。

小玉 淳 君 田上G補佐ありがとうございます。先週、落丸君が送ってくれましたのでスマイルします。

例会行事

クラブ協議会

例会運営委員会

委員長 井野畑善順 副委員長 宮田健司

委員 齋藤奈々 甲斐信之 村社浩二 中山智司 花盛和也 黒武者和浩

一年間の活動実績

例会の行事は、コロナ禍の中で予定変更も多々あったが、何とか順調に進行で来たと思う。

前半は懇親例会が出来なかったが、後半は、懇親例会が通常に開催出来たので、親睦委員会と連携して観桜会、3,333回記念例会、創立記念例会と順調に進める事が出来、盛り上がったと自負している。

ゲスト卓話は外部から5名の方々をお願いをして、卓話をして頂いた。

日南税務署 小林署長・九電送配電 益留署長・商工会議所 落合専務

大島プロジェクト 倉元様・もえる商忘団 竹本政憲団長

前年度の100%例会出席の表彰対象者は18名で、記念品は「松本花屋」の商品券(¥3,000/人)を贈呈した。

一年間の反省

親睦委員長の転勤により、親睦委員会の運営が厳しくなったのだが、改めて例会運営委員会と親睦委員会の連携による共同作業が重要だと痛感した。次年度も是非そのような体制で、例会や懇親例会を進めて頂きたい。

予算施行額 現段階では未確定なので、後日報告する。

親睦委員会 委員長 上原 修 (途中転勤のため退会) 副委員長 石灘寛樹 委員 甲斐信之 今年度方針

・ロータリー奉仕活動の支援、家族を含めての会員間の交流、情報交換を目的とし、友情と親睦を深めることに努める。親睦は、零下出席率の工場につながり、情報交換は何かを学び取るという自己研鑽につながるものである。今年度も引き続き新たな気持ちで、ロータリー活動に邁進できるように会員間の親睦を深めるように努める。

活動計画

- ・誕生日、結婚記念日のお祝いの記念品を贈呈
- ・12/14 忘年会開催
- 1/11 新年会
- 3/29 観桜会
- 6/14 創立記念例会

年間活動の振り返り

- ・概ね計画日に実施した。ただ、コロナ下でもあり縮小開催(メンバー家族には呼びかけない、一部行事を延期等)した。各会では会員同士のつながりを深めるイベントを実施することができた。
- ・コロナ下とあって、とくに前期は、計画が遂行できなかった。

R情報委員会 委員長 石灘寛樹 副委員長 田島逸男 委員 野崎正彦 今年度方針

- ・ロータリーに関する知識や情報を共有し、会員意識の高揚に努める。
- ・新入会員に早くクラブになじむ機会を計画する。

活動計画

- ・研修会、親睦会 特に3年未満の方
- ・新入会員オリエンテーション
- ・各種大会への参加の呼びかけ(特に3年未満の方)
- ・情報集会の開催

年間活動の振り返り

- ・例会行事においてロータリーの目的と五大奉仕についての卓話を行った。
- ・Zoomを使つての情報委員会を模索したが、委員長がZoomホストとしての域まで達しなかったため、実現できなかった。

会員増強委員会 委員長 榎木田大資 副委員長 土屋昭次 委員 豊田裕康

一年間の活動実績

今年は3名増強と掲げていましたが当初は短縮例会があったものの、新型コロナウイルス感染症の状況が改善した

ことから、現会員への新入会員活動の奨励を行いました。

また、例会では新入会員のリストアップなどを行い候補者の情報収集・未充填会員の発掘を行いました会員の協力を得ることができました。

一年間の反省

委員長としてなかなか成果がだせず情けない結果でした。しかし来年度は未充填会員の発掘は2名の確約を頂きました少しでも興味がある方はゲストなど呼び込んでロータリークラブを理解して頂き夜間例会・懇親会などを誘うといいと思いました。例会時になどでも新入会員情報をグループラインなどで連携して周知徹底すればいいと思います。

雑誌会報広報委員会 委員長 河野通郎 副委員長 村社浩二 委員 菊池希樹

一年間の活動実績

- ・週報の発行が6/21の時点で42部発行しています。コロナの規制緩和の為、当初思っていた以上に発行部数が多かった。
- ・ホームページでの週報の記載も順調にできたと思う。
- ・マスメディアとの交流会は出来なかった。

一年間の反省

別になし

職業奉仕委員会 委員長 築瀬 敦 副委員長 落丸正博 委員 中山智司

後期活動

- ・例会にて4つのテスト唱和
- ・委員会アワー〈2月15日例会〉
職業訪問が実施できなかったため、委員長が自分の職業について卓話を実施した
- ・社会奉仕委員会と協力して翡翠賞を選定〈3月15日例会〉
南郷町もえる商忘団団長竹本政憲氏に記念品を贈呈し卓話をしていただいた。

1年間を振り返って

- ・4つのテストの唱和についてはおおむね実施できた。
- ・委員会アワーは、ちょうど時期が悪くコロナにより外部での実施を断念せざるを得なかったのが残念だった。
- ・翡翠賞は社会奉仕委員長の菊池君の紹介ですんなりと決まったので大変良かったと思う。次回の翡翠賞の選定もスムーズにいくよう早くから考えておくといいと思った。

社会奉仕委員会 委員長 菊池希樹 副委員長 小玉 淳 委員 古澤昌子

一年間の活動実績

1. 環境美化活動（道路清掃）

2022年8月2日(火)テクノセンター周辺道路清掃実施 参加者19名

2. 翡翠賞の選考（社会貢献活動の顕著な団体もしくは個人の表彰）

2023年3月15日(水)例会にて表彰並びに表彰者卓話の実施

【2022年度翡翠賞受賞者】竹本政憲氏/竹本商店代表・南郷町もえる商忘団団長・なんごうマリスタンプ会会長

一年間の反省

入会後初めての理事委員長となり、責任をもって活動する所存であったが、出席依頼のあった2022年9月2日(金)開催のロータリー奉仕デー連絡会議(Zoom)と2023年5月21日(日)開催のロータリー奉仕デーへの参加が仕事の都合で出席できなかったことは申し訳なく思っております。

予算施行額

翡翠賞 賞典として15,000円(職業奉仕委員会との折半)

国際奉仕委員会 委員長 日高章太郎 副委員長 鬼束忠男 委員 宮田健司

国際奉仕月間にて、例会行事担当しました。日南商工会議所専務をお迎えして、油津港についての卓話をいただきました。姉妹ロータリークラブの釜山港都クラブ訪問は残念ながら、コロナ禍のため訪韓できませんでした。

青少年奉仕委員会 委員長 飯干 賢（転勤のため退会）副委員長 竹井崇利 委員 峰松俊夫
一年間の活動実績

高校生就職支援セミナーの開催については、日南振徳高校商業科の生徒を対象に、8月下旬に開催予定でしたが コロナ感染防止のため中止になりました。

少年野球大会の開催（令和4年11月23日） ボールとメダルを協賛する 63,300円

一年間の反省

コロナ禍の中で今年も高校生就職支援セミナーを開催できなかったことが残念です、令和5年度は開催されることを願います。

予 算 80,000円

就職支援セミナー 0円

少年野球大会 63,300円 残金 16,700円

ロータリー財団委員会 委員長 竹井崇利 副委員長 清水満雄 委員 渡邊眞一郎
一年間の活動実績

100万ドルランチを月に1回実施し、地区に寄付する。（115,000円）

ロータリー財団に会員一人\$100を寄付する。（40,310円）

米山奨学会に一人3000円を寄付する。（87,000円）

「わかば奨学会」に一人5,000円を寄付する。29名分の145,000円を寄付しました。

「わかば奨学会」の2024～2025年度地区補助金を申請する。

2023～2024年度補助金は276,000円に決定しました。

「わかばランチ」を月1回実施し、「わかば奨学会」に寄付する。（115,500円）

地区主催による「財団セミナー」に2022年9月4日に参加しました。（Zoom）

会場監督（SAA） SAA 豊田裕康 副SAA 竹井崇利 井野畑善順
一年間の活動実績

年度開始当初は短縮例会があったものの、新型コロナウイルス感染症の状況が改善したことから、予定された例会の数はほぼ消化することができた。

例会の運営面については、新型コロナウイルス感染症の分類変更前については「国家」及び「ロータリーソング」を黙唱していたが、分類変更後については通常どおり声を出しての斉唱を実施した。

スマイル、コインボックスについては、会員全般の協力を得ることができた。

一年間の反省

第一例会で「国家」の斉唱があることを忘れたことが数回あった。

短縮例会や夜間例会への変更でとまどった会員もいたため、次回例会案内については、例会時にSAAが念を押すだけでなく、グループラインも用いて事務局とも連携して周知徹底を図るべきであった。

ガバナー補佐アドレス 田上俊光ガバナー補佐（串間RC）



事業活動報告で日ごろの皆さんの活動が大変素晴らしいと思いました。私どもの串間ロータリークラブは、現在7名で活動しています、どうかするとなあなあで活動をしている面があるように見受けられます。日南ロータリークラブの活動を見習って頑張ってください。

いま世界の流れとして、すべてにおいて多様化が進んでいます。我々もその多様化に遅れないようにロータリー活動を進めていくべきだと思います。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今 週	29	9	23	16	5	2	21	91.30%
出席免除	落丸、鬼束、甲斐、清水、野崎、渡邊							
先取MU	榎木田、中山、峰松、宮田、古澤							
欠 席	菊池、古澤							

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル 2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：入中英雄 副会長：黒岩久登 幹事：斉藤篤史 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jp まで送信してください。